

NPO法人 米子ボート協会

第18回定期総会資料

日時 2023年2月12日(日) 10:30～
場所 コンベンションセンター3階 研修室2

1. 理事長挨拶
2. 議案
 - 第1号議案 2022年事業報告承認の件
 - 第2号議案 2022年収支決算承認の件
 - 第3号議案 2023年事業計画承認の件
 - 第4号議案 2023年収支予算承認の件
 - 第5号議案 定款変更(名称変更)の件
 - その他
3. その他

組 織 図 及 び 登 録 団 体

(公財) 日本スポーツ協会 ——— (公社) 日本ローイング協会
 中国ボート連盟
 (公財) 鳥取県スポーツ協会 ——— 鳥取県ボート協会

米子市スポーツ協会 ——— **NPO法人米子ボート協会**

(日本ローイング協会登録団体7) (職域団体会員13 ・ 個人会員1)

医療法人 養和会	アバウトアーズ	大塚自動車
米子漕艇クラブ	極 漕 会	米子勝陵艇友会
鳥取大学医学部	ミネベアミツミ	守谷刃物研究所
米子東高校	美保テクノス	BROS
米子工業高校	山陰酸素ボート部	米子市水道局
米子南高校	World Wide Wonders	アメンボ
米子西高校	ダビゲ GE の仲間達	

役 員

理 事 長	杉村 正男	種田 一美	権代 優里	岩本 樹美
副理事長	内田 正志	(事務局長兼務)		
理 事	(競 技)	竹田 新太郎	種田 健	
	(普 及)	小川 小玉	菱谷 一美	
	(施 設)	(広報・記録)	野口 貴美子	
	(事務 局)	(会 計)	内田 正志	
	(監 事)		井上 尚子	
			山内 功	

顧 問

矢倉 強 (名誉会長職)	池淵 敬	武良 賢治	本池 辰郎	笠木 健	神田 俊一
田中 敦則	難波 収	福井 将夫	岸岡 敏明	板尾 正	大塚 寿史
長谷川 和彦	伊藤 潤子				

安全管理委員会

委 員 長	杉村 正男
副 委 員 長	梶谷 正志
委 員	寺井 一正
	佐々木 雄一
	頼田 浩志
	竹田 新太郎
	伊藤 志耕

米子市スポーツ協会役員

理 事	杉村 正男	評議員	内田 正志
-----	-------	-----	-------

2022年 事業報告

1月 2日	新年初漕ぎ会 (炊き出し中止)
1月23日	第1回理事会 (県立米子艇庫事務所)
2月13日	第17回定期総会 (リモート)
3月16日	第2回理事会 (県立米子艇庫事務所)
3月26日	第3回理事会 (県立米子艇庫事務所)
4月17日	第4回理事会 (県立米子艇庫事務所) 護岸清掃
4月23.24日	第75回錦海レガッタ (錦海ボートコース)
5月15日	第5回理事会 (県立米子艇庫事務所)
5月28日	親子deスポーツ (ボート体験)
6月12日	親子deスポーツ (ボート体験)
6月25日	第6回理事会 (県立米子艇庫事務所)
6月27日	コースタルローイング体験レース 会報第45号発行
7月10日	第54回米子市民レガッタ (錦海ボートコース)
7月13日	第7回理事会 (県立米子艇庫事務所)
7月23日～8月7日	第33回キッズチャレンジローイング (旧少女ボート教室)
8月21日	第8回理事会 (県立米子艇庫事務所)
8月27.28日	第45回スカル選手権 (錦海ボートコース)
9月 4日	アウトドアスポーツフェスタ2022 (錦海ボートコース)
9月11日	第7回中海・宍道湖全国小中学生交流レガッタ (錦海ボートコース)
9月14日	第9回理事会 (県立米子艇庫事務所)
9月18日	護岸清掃
10月12日	第10回理事会 (県立米子艇庫事務所)
10月15.16日	パラローイング講習会・体験会
10月30日	親子deスポーツ (ボート体験)
11月13日	第11回理事会 (県立米子艇庫事務所) 護岸清掃
11月19.20日	パラローイング練習会 (錦海ボートコース)
11月26日	親子deスポーツ (アウトドアローイング体験)
12月10日	第12回理事会 (県立米子艇庫事務所) 艇庫大掃除
12月17日	全国アウトドアローイング大会鳥取県米子大会(県立米子艇庫)
12月27日	会報第46号発行

2022年 競技部事業報告

【記録は優勝クルー、優勝者のみ記載】

第26回鳥取県マシノーイング大会

カテゴリ	選手名	タイム			出場人数
		分	秒	ミリ	
女子小学4年～6年	1000m				
男子小学4年～6年	1000m				
中学生女子	2000m				
中学生男子	2000m				
高校生女子	2000m				
高校生男子	2000m				
女子一般・大学	2000m				
男子一般・大学	2000m				

【コロナにより記録会扱いとし、公式記録なし】

第75回 錦海シガッタ 【4月23日(土)・24日(日) 錦海 1000m】

種別	種目	クルー名	タイム			出場クルー数
			分	秒	ミリ	
中学女子	シングルスカル	伊田(米子漕艇クラブJr)	5	5	15	4クルー
中学男子	シングルスカル	橋本(米子漕艇クラブJr)	4	11	54	7クルー
中学女子	ダブルスカル	米子漕艇クラブJr	4	23	88	1クルー
高校女子	シングルスカル	杉原(米子西高校)	4	26	27	8クルー
高校男子	シングルスカル	波多野(米子西高校)	4	14	69	9クルー
高校女子	ダブルスカル	鳥取城北高校	4	7	74	4クルー
高校男子	ダブルスカル	米子工業高校	3	40	78	3クルー
高校女子	舵手付きクオパルブル	鳥取東高校	4	7	9	3クルー
高校男子	舵手付きクオパルブル	鳥取城北高校	3	36	58	3クルー
一般女子	ダブルスカル	鳥取大学	4	25	18	4クルー
一般男子	シングルスカル	岡本(鳥取ジュニアRC)	4	7	59	8クルー
一般男子	ダブルスカル	鳥取大学A	3	51	18	2クルー
一般男子	舵手付きクオア	鳥取大学	3	52	5	3クルー

第45回 鳥取県スカル選手権大会【8月27(土)・28日(日) 錦海 1000m】

8月27日(土) Saturdayレース

種別	種目	クルー名	タイム		出場クルー数
			分	秒	
小学女子	シングルスカル				
小学男子	シングルスカル				
選手権女子	シングルスカル				
選手権男子	シングルスカル				
選手権女子	ダブルスカル				
選手権男子	ダブルスカル				
【荒天のため中止】					

8月28日(日) Sundayレース【荒天のため14レースから500mで実施】

種別	種目	クルー名	タイム		出場クルー数
			分	秒	
小学女子	シングルスカル	今井(鳥取ジュニアRC)	3	7	70
小学男子	シングルスカル	澄川(鳥取ジュニアRC)	2	59	61
中学女子	シングルスカル	榎本(米子漕艇クラブJrB)	3	9	15
中学男子	シングルスカル	仲倉(鳥取ジュニアRC)	2	30	17
選手権女子	シングルスカル	三中(鳥取城北高校)	2	21	57
選手権男子	シングルスカル	岡本(鳥取ジュニアRC A)	1	59	41
選手権女子	ダブルスカル	米子漕艇クラブ	2	6	86
選手権男子	ダブルスカル	鳥取城北高校	1	52	80

第38回全国インパローイング大会米子大会【12月17日(土)】

カテゴリー	選手名	タイム		出場人数
		分	秒	
女子/9歳以下	500m			
女子/9歳以下	500m			
男子/9歳以下	500m			
女子/12歳以下	1000m			
男子/12歳以下	1000m			
女子/13-15歳	2000m			
男子/13-15歳	2000m			
女子/16-18歳	2000m			
男子/16-18歳	2000m			
女子/19-29歳	2000m			
男子/19-29歳	2000m			
女子/30-39歳	2000m			
男子/30-39歳	2000m			
女子/40-49歳	2000m			
男子/40-49歳	2000m			
パワ部門(P/R3)	2000m			

コースタルボート体験レース

6月25日(土)に、ロサンゼルスオリビックで正式種目になるコースタルローイングの体験レースを「中海オーブンウォータースイム2022」の1500mコースを使用して開催した。桑野造船に期間限定で提供されたダブル2艇とシングル2艇を、ブイを回るコースで苦戦しながらも楽しめた。

キッズチャレンジローイング(旧少年少女ボート教室)

子どもたちの夏休みに合わせて、3期6日間開催した。2022年から「キッズチャレンジローイング」と名前を変えて開催した。コロナ禍での開催となり参加人数が少ないものの天候にも恵まれ参加者もスタンプも楽しめた。2日目のミニレース、シルエットクイズも好評だった。

第1期:7月23日(土)～24日(日)(11名)

第2期:7月30日(土)～31日(日)(10名)

第3期:8月6日(土)～7日(日)(16名)

親子deスポーツ

鳥取県スポーツ協会の親子deスポーツ推進事業の中で、ボート体験会、インドアローイング体験会を以下の日程で4回開催した。2022年からSNSでスタンプ募集を開始し多くの若いスタンプが集まった。楽しく、活気溢れる活動ができた。6月12日(日)は、こども食堂「ネバーランド」の活動の一貫でボートの乗艇体験を多くの参加者が体験した。

第1回:5月28日(土)5組(10名)ボート体験会

第2回:6月12日(日)約50名ボート体験会

第3回:10月30日(日)6組(14名)ボート体験会

第4回:11月26日(土)6組(14名)インドアローイング体験会

アサトリアスポーツフェスタ 2022

9月4日(日)に、鳥取県アサトリアスポーツ協議会の主催でアサトリアスポーツフェスタ2022が錦海ボートコースと湊山公園奥の艇庫付近で開催された。ボートの他にヨット、カヌー、サップ、バナボートのマリンスポーツを始め、陸上ではサイクリングなどのイベントが行われた。米子ボート協会ではボートの乗艇体験、エルゴメーターで記録に挑戦などを準備しボート競技をアピールした。

第7回中海・宍道湖全国小中学生交流レガッタ

9月11日(日)に、第7回中海・宍道湖全国小中学生交流レガッタを開催した。コロナ禍での開催ということもあり中国5県の限定とした。第1回から続けて参加の岡山のクルーに加え、初参加となった広島、福山の小中学生も加わり、中学生男子5クルー、中学生女子2クルー、小学生5クルーの全12クルーの参加となった。キッズチャレンジソング(旧少年少女ボート教室)から8名の参加もあり、300mのレースを楽しんだ。レース後は弁当を食べながら各クルーの自己紹介や各地の練習場の紹介を動画にて行い、交流を楽しんだ。

参加クルー

中学生男子	米子漕艇クラブA
	鳥取ジュニアローイングクラブ
	岡山ジュニアローイングクラブ
	福山BC
	広島アカデミー宮島
中学生女子	米子漕艇クラブB
	広島アカデミー宮島・福山
小学生ミックス	米子漕艇クラブC
	アムンボ
	岡山ジュニアローイングクラブ
	キッズ福
	キッズ弓

パラローイング講演会・体験会・練習会

10月15日(土)～16日(日)に、日本ボート協会パラローイング本部の高浜本部長を招き、「障がいのある人のボート競技を体験しよう」と題して講演会と体験会を鳥取ユニバーサルスポーツセンターNOVARIAの主催で開催した。パラローイング日本代表の森卓也選手(養和会)、西岡利拡選手の参加もあり、パラローイングについて知識を深めた。

11月19日(土)～20日(日)に、日本ボート協会のパラローイング委員会のハイパフォーマンスティクター佐原英行氏を招き錦海ボートコースでの練習会を開催した。

パラローイング日本代表の森卓也選手(養和会)を中心に男子中学生など数名の参加者もあった。

第54回米子市民レガッタ報告

- ・開催日：2022年7月10日(日)
- ・場所：米子市錦海ボートコース(300m)

今年度も新型コロナウイルスの全国的な蔓延がなかなか収束に至らない中、一時期減少傾向にあったことから、市民レガッタを3年ぶりに開催することができた。ウイルスの感染拡大防止の観点から参加者数を従来の半数程度に抑えることを目標にし、その方策として競漕種目を従来のオプデッセイ艇によるものを3種目に減らす一方、コースタルダズル艇とコースタルシングル艇の2種目を新規導入し、また参加対象を山陰両県在住者に限定して募集を行った。結果として33クルー(オーブンを含む)の参加があり、レース距離300mで通常通り開催できた。なおコースタルシングル部はエントリーがなかったため、高校生によるデモレースを実施した。

また、大会参加者と運営スタッフの飲食での利便向上を図るため、会場内にキッチンカーを依頼して配置したところ、参加者・スタッフ共に多くの利用があり好評であった。

競漕結果等は以下のとおり。

男子の部 17クルー			女子の部 2クルー					
順位	クルー名	タイム	順位	クルー名	1回戦		2回戦	
					着順	タイム	着順	タイム
1位	NACL4+S	1'05"39	1位	PLUS ALPHA	①	1'25"47	②	
2位	MCL HARUTO	1'05"52	2位	ぶるん	②	1'27"33	①	差0"79
3位	ミネベアミツミ(A)	1'06"00	1回戦と2回戦で着順が逆転し、また2回戦がタイム差のみ計測のため、合計タイム差(0"67)で決定					
4位	米工漕友会	1'09"94						

小学生の部(オーブンを) 2クルー			
順位	クルー名	1回戦タイム	2回戦タイム
1位	米子漕艇クラブジュニア	1'39"73	1'34"22
2位	アミノボ	1'44"21	1'42"61

ミツタスの部 9クルー			
順位	クルー名	タイム	
1位	World Wide Wonders A	1'18"39	
2位	Re: miho	1'22"13	
3位	境港 KURO	1'23"75	
4位	World Wide Wonders B	1'32"38	

コースタルダズルの部 3クルー							
順位	クルー名	1回戦		2回戦		3回戦	
		着順	タイム	着順	タイム	着順	タイム
1位	ルンバルンバ号	①	1'26"49	①	1'22"70		
2位	ダズルタナカ			②	1'32"91	①	1'28"97
3位	ダズルマツバラ	②	1'40"37			②	1'35"95
2艇レースを3回戦行い勝ち数で決定							

敢闘クルー
 米子商工会議所会頭賞 (男子の部) ミネベアミツミ(B)
 同 (ミツタスの部) ライオンアシスト

第54回米子市民レガッタ実行委員会
 実行委員長 小玉 隆 喜

2022年 広報・記録部事業報告

1 会報発行

6月に第45号、12月に第46号を発行。

2 ホームページ

情報発信の窓口として当協会ホームページを運営。

3 他SNS関連

フェイスブック・ツイッター・インスタグラムを使い、リアルタイムな情報発信・情報交換の窓口として運営。

- ・フェイスブック：67件発信、フォロワー563名
 - ・ツイッター：38件発信、フォロワー120名
 - ・インスタグラム：44件発信、フォロワー257名
- (期間：2022年1月～12月、フォロワー数2022年12月現在)

大会・行事・練習風景などをドローン空撮し、YouTubeにて動画を配信。
Google フォトを利用し、各大会・各体験会の写真・動画を関係者へ提供。

令和4年度 米子市スポーツ協会 スポーツ表彰受賞者

表彰式

1 日 時 2023年3月18日(土) 午後2時から

2 場 所 米子市文化ホール メインホール

受賞者

表彰種別	表彰者	所属	表彰理由
スポーツ栄誉賞	富田 千愛	東京大学 RSL	第77回国民体育大会 成年女子シングルスカル 優勝
スポーツ賞 (個人)	杉原 春菜	米子西高等学校	第77回国民体育大会 少年女子ダブルスカル 4位
スポーツ賞 (個人)	齋木 陽南子	米子西高等学校	第77回国民体育大会 少年女子ダブルスカル 4位
スポーツ賞 (個人)	佐々木 静基	鳥取県選抜	第77回国民体育大会 少年男子ダブルスカル 5位
スポーツ奨励賞 (個人)	石倉 莉子	湊山中学校	第42回全国中学選手権競漕大会 女子ダブル 2位
スポーツ奨励賞 (個人)	木下 ふおり	弓ヶ浜中学校	第42回全国中学選手権競漕大会 女子ダブル 2位
スポーツ奨励賞 (個人)	船澤 奈菜	湊山中学校	第23回中国中学ボート選手権大会 女子シングルスカル 2位
スポーツ奨励賞 (個人)	伊田 和生	加茂中学校	第23回中国中学ボート選手権大会 女子シングルスカル 2位
スポーツ奨励賞 (個人)	石破 慶治	加茂中学校	第23回中国中学ボート選手権大会 男子シングルスカル 2位
スポーツ賞 (個人)	上原 多美 松本 楓子 寺井 千夏	米子東高校	第34回全国高校選抜ボート大会中国地区予選会 女子ダブルスカル 1位
スポーツ賞 (団体)	今出 双海 上原 多美 笠原 環希 松本 楓子 小西 杏奈	米子東高校 米子東高校 米子東高校 米子東高校 米子東高校	第66回中国高等学校ボート選手権大会 女子舵手付クオドルプル 1位
スポーツ賞 (団体)	今出 双海 上原 多美 松本 楓子	鳥取県選抜	第77回国民体育大会中国ゾロツク大会 少年女子舵手付クオドルプル 1位
スポーツ賞 (団体)	鹿島 一侑紀 井上 大誠 波多野 優輝	鳥取県選抜	第77回国民体育大会中国ゾロツク大会 少年男子舵手付クオドルプル 2位

第2号議案

2022年 特定非営利活動法人米子ボート協会 収支決算書(案)

2022年1月1日～2022年12月31日

収入の部

単位：円

費目	細目	予算額	決算額	増減	備考
繰越金		375,000	375,993	993	
会費	18会員	311,000	283,000	△28,000	
事業収入		300,000	311,400	11,400	船庫レックタ キョウチキヤロビンゴローイング スカル選手権 中津井運船交歓会等 インドアローイング
年間スポンサー料	広告料	350,000	410,000	60,000	12社(新規スポンサー 養和会)
補助金		500,000	230,000	△270,000	米子ボートの会 交流レックタ
受取寄附金		55,000	61,539	6,539	コカ・コーラボトラーズ
雑収入		100,000	165,003	65,003	コミック・お笑い集理金 無償譲渡出 7月17日 ー7/23日
計		1,991,000	1,836,935	△154,065	

支出の部

単位：円

費目	細目	予算額	決算額	増減	備考
事業費		800,000	735,055	△64,945	船庫レックタ 船子deボート 米子ボートの会 中津井運船全国 小中交流の会 3級選手権 米子博覧会 米子ボートの会
	消耗品費	100,000	53,449	△46,551	無線機・バッテリー 事務用品
	印刷費	180,000	141,900	△38,100	会報4・4・5号 名刺
	燃料費	40,000	28,050	△11,950	モーターボートガソリン代等
	修繕費	50,000	28,260	△21,740	フリンター修理 リアカー修理代
	光熱水費	50,000	46,145	△3,855	市販量光熱水費5794(コカ・コーラボトラーズより戻り 1998)
	役員費	300,000	334,249	34,249	事務所賃・通信費・車庫料・電気使用料・郵便料(2 年分)
	備品費	50,000	14,500	△35,500	米子ボートの会 旗
	小計	770,000	646,553	△123,447	
	振出金	100,000	0	△100,000	
	渉外費	10,000	10,388	388	漁協 全国市町村レックタ博覧会
	旅費交通費	10,000	0	△10,000	
	会議費	10,000	6,310	△3,690	6/12理事委員会食代
	負担金	40,000	40,000	0	市体育協会、果ボート協会
	助成金	20,000	13,900	△6,100	全国市町村レックタ博覧会
	慶弔費	30,000	44,055	14,055	3件
	子備費	201,000	2,365	△198,635	振込手数料
計		1,991,000	1,498,626	△492,374	

1,836,935円 - 1,498,626円 = 338,309円 (次期繰越金)

環境整備事業 特別会計

収入の部

単位：円

費目	細目	予算額	決算額	増減	備考
繰越金		111,000	211,452	100,452	
振入金		100,000	0	△100,000	
預金利息		0	1	1	上・下期
計		211,000	211,453	453	

支出の部

単位：円

費目	細目	予算額	決算額	増減	備考
事業費		0	0	0	
計		0	0	0	

211,453円 - 0円 = 211,453円 (次期繰越金)

2022年 貸借対照表

2022年12月31日現在

特定非営利活動法人米子米一ト協会
(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産	549,762		
現金預金			
仮払金			
流動資産合計	549,762		
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
什器備品	11		
有形固定資産計	11		
(2) 無形固定資産			
無形固定資産計	0		
(3) 投資その他の資産			
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		11	549,773
資産合計			549,773
II 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計		0	
2. 固定負債			
長期借入金			
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		338,309	
当期正味財産増減額		211,453	
正味財産合計			549,773
負債及び正味財産合計			549,773

2022年 財産目録
2022年12月31日現在

特定非営利活動法人米子ボート協会
(単位：円)

科目	金額	金額
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
手元現金	0	
山陰合同銀行 普通預金	338,309	
山陰合同銀行 普通預金	211,453	
未収金	0	
会費未収金	0	
仮払金		
流動資産合計	549,762	
2. 固定資産		
有形固定資産		
什器備品		
デジタル携帯無線	2	
ユニベツクス製メガホン	1	
カーボツナツクル艇はやかぜ	1	
オデツセイ艇5艇 475	5	
オデツセイ艇1艇 晴	1	
シングルスカル 亮	1	
有形固定資産計	11	
無形固定資産		
無形固定資産計	0	
投資その他の資産		
投資その他の資産計	0	
固定資産合計	11	
資産合計		549,773
II 負債の部		
1 流動負債		
流動負債合計		0
2. 固定負債		
長期借入金		
固定負債合計		0
負債合計		0
正味財産		549,773

監 査 報 告 書

2022年度収支決算について監査を行った結果、関係諸帳簿及び証憑類はすべて適正かつ正確に処理されていたことを認めます。

2023年 月 日

監 事



監 事



2023年 事業計画(案)

1 2023年の目標

- (1) コースタルローイングの導入に向け取り組み
2028年のロサンゼルスオリンピックから新種目となることが想定されるコースタルローイングの選手発掘育成に繋げるため、2023年、コースタルボートの導入について検討を進める。
- (2) パラローイングの普及推進と新規選手の発掘
2022年度には、ノバリア(鳥取県障がい者スポーツ協会)及び日本ローイング協会(旧日本ボート協会)が主催し、パラローイングの普及推進及び新規選手の発掘のためのパラローイング体験会を開催したが、2023年度においても引き続き米子市錦海ボートコースで継続的にパラローイング体験会の開催を推進する。
また、ローイング体験会は、障がいの有無を問わず、誰でも参加できるものとする。
- (3) ボート人口拡大に向けた取組
ジュニア選手を含む新規選手の発掘と育成を推進するため、県スポーツ協会の補助事業を活用し、昨年同様「キッズチャレンジローイング(旧少年少女ボート教室)」、親子deスポーツ(ローイング体験会)及びエルゴ槽及びワットバイクの出前等を実施する。
- (4) サポーターの確保及び養成
ローイング体験会の実施回数を増やし、体験者数の増加に繋げるためには、支える人材(サポーター)の確保及び養成が重要であり、昨年に続き継続的に参加協力していただけるサポーターの確保及び養成に努める。
- (5) 会員及び年間スポンサー企業の増加
会員数は、コロナ禍の影響もあり、近年減少傾向にあるが、新規会員獲得に向けて取り組み。
年間スポンサー企業は2022年に1社増え、12社となり、広告料も増額となったが、2023年度は、更なる上積みを目指す。
- (6) 中学校の部活動改革への参画
2023年度から中学校の部活動が地域、スポーツ団体等への移行が始まることから、他のスポーツ団体との交流及び連携強化を図りながら、中学生を始めとする地域スポーツの振興に取り組み、スポーツ人口の拡大及びスポーツでの街づくりに貢献する。
- (7) 情報発信・情報公開の推進
大会開催及び体験会の開催等、SNSを使った情報発信を一層推進する。
- (8) 米子ボート協会設立75周年記念事業の実施
一昨年で、前身の米子ボート協会発足から75年を経過したが、コロナ禍のこともあり、記念事業を実施できなかったが、本年度は、記念誌の発行、功労者表彰、記念講演等の記念事業を実施する。(2023年度に実施する)

2 2023年の事業方針

(1) 競技会及び教室の主催並びに主管

ア 主催事業 中海共道湖レガッタ (ねんりんピッククリハーサル大会)、中海共道湖全国小学生交流レガッタ、キッズチャレンジローイング

イ 主管事業 錦海レガッタ、スカル選手権大会、米子市民レガッタ、インドアローイング、親子 de スポーツ等

(2) 広報宣伝力の強化

SNS を使った情報発信と共に報道機関への積極的な情報提供を実施し、広報宣伝活動を強化する

広報宣伝活動の一環として、米子ボート協会設立 75 周年事業を実施する。

(3) 中海の環境保護活動

社会貢献活動の一環である中海再生プロジェクト (中海アダプトプログラム) の活動を継続実践し、ボート関係者が一番恩恵を受けている中海の水質向上に努める。

2023年 各部事業計画 (案)

普及部事業計画 (案)

1. 第34回キッズチャレンジローイング(旧少年少女ボート教室)を主催する。
 - ・夏休み期間中に開催する。
 - ・一人漕ぎボート体験など、参加経験によってコースを選択出来るよう設定する。
 - ・ジュニアクラブへの入部など、ジュニア選手の発掘につなげる。
 2. 令和6年に錦海ボートコースで行われる第36回全国健康福祉祭とつとり(ねんりんピックはばたけ鳥取2024)ボート競技のリハーサル大会として第9回中海宍道湖レガッタ兼第8回中海・宍道湖全国小中学生交流レガッタを主催する。
 - ・全国から多くの関係者が集まる大規模な大会ねんりんピックを念頭に、サポーターの確保や、艇および施設の整備など行い、本大会の円滑な運営を図る。
 - ・全国の小中学校ボート部及びボートクラブへ早めに情報発信し、参加者の拡大を図る。
 - ・キッズチャレンジローイングの次のステップとして参加者にも宣伝広報をおこなう。
 3. パラローイングの普及推進及び選手の発掘・サポート
 - ・ノバリア(鳥取県障がい者スポーツ協会)、日本ローイング協会との協力連携体制を強化し、パラローイングの普及推進及び選手の発掘やサポートを図る。
 - ・パラローイング体験の機会を設ける。
 4. 親子 de スポーツの開催
 - ・一昨年から取り組みスタートした親子 de スポーツ事業を継続開催する。
 - ・パラローイング(知的障がい)との共同開催も進める。
 5. ローイング体験会、エルゴ体験会の開催
 - ・ローイング体験会 毎週土曜日 9:00~の開催を目指し、準備を進める。
 - ・エルゴ体験会 毎週水曜日 19:00~の開催を目指し、準備を進める。
- 広報・記録部活動方針 (案)
- 1 会報発行
6月に47号、12月に48号を発行する。
 - 2 ホームページ
情報発信の窓口として、各大会の開催案内とその結果をタイムリーに掲載、キッズチャレンジローイング・各種ボート体験会の開催案内の掲載、など一層充実させる。
2024年にパリで開催されるオリンピック・パラリンピックを目指す森卓也選手・富田千愛選手・古田直輝選手・来海泰志選手の応援窓口として、情報交換の場を提供する。
 - 3 他 SNS 関連
フェイスブック・ツイッター・インスタグラムで積極的に情報を発信し、地域住民、他のスポーツ団体及び行政との情報交換を充実させる。
Google フォトを使い、参加者・関係者へ活動写真や動画を提供する。
YouTubeを使い、各大会のレースをドローン空撮によりインターネット配信する。

第4号議案

2023年 特定非営利活動法人米子ボート協会 収支予算書(案)
2023年1月1日～2023年12月31日

収入の部				単位：千円	
費目	細目	本年予算額	前年予算額	増減	備考
繰越金		338	375	△37	
会費		248	311	△63	15000×11 20,000×4 3000×1
事業収入		660	300	360	福海シガッタ、スカル選手権、キヌチヨシロ、マツダ、マシロローイング大会、中部実連親交流シガッタ、体験会
年間スポンサー料	広告料	410	350	60	12社
補助金		620	500	120	キヌチヨシロ、マツダ 親子deスポーツ
受取寄附金		60	55	5	コカ・コーラボトラーズ
雑収入		160	100	60	マツダ・マシロ寄附金、賞賛料、無償機具材料
計		2,496	1,991	505	

支出の部				単位：千円	
費目	細目	本年予算額	前年予算額	増減	備考
事業費		1,150	800	350	福海シガッタ、スカル選手権、キヌチヨシロ、マツダ 親子deスポーツ、中部実連親交流シガッタ、体験会、マシロローイング
	消耗品費	100	100	0	事務用品(プリンター、インク等)
	印刷費	180	180	0	封筒、会報
	燃料費	40	40	0	モーターボートガソリン代等
	修繕費	50	50	0	艇庫整備
	光熱水費	50	50	0	艇庫光熱水費
管理費	役員費	300	300	0	艇庫使用料、運賃費、
	備品費	50	50	0	什器・備品等
	小計	770	770	0	
掘出金		200	100	100	環境整備事業特別会計へ
渉外費		10	10	0	漁協等
旅費・交通費		10	10	0	
会議費		10	10	0	会議室使用料等
負担金		40	40	0	米子ボート協会、県ボート協会
助成金		20	20	0	
慶弔費		30	30	0	
予備費		256	201	55	
計		2,496	1,991	505	

環境整備事業 特別会計

収入の部				単位：千円	
費目	細目	本年予算額	前年予算額	増減	備考
繰越金		211	211	0	
掘入金		200	100	100	一般会計から
預金利息		0	0	0	上・下期
計		411	311	100	

支出の部				単位：千円	
費目	細目	予算額	決算額	増減	備考
事業費		0	0	0	
計		0	0	0	

第 5 号 議案

1 定款変更の内容

定款第 1 条名称、第 3 条目的及び第 5 条事業の一部を次のとおり変更する。

2 新旧対象表

新 (変更後)	旧 (変更前)
特定非営利活動法人米子ローイング協会定款 (名称)	特定非営利活動法人米子 <u>ボート</u> 協会定款 (名称)
第 1 条 この法人は、 <u>特定非営利活動法人米子ローイング協会</u> という。	第 1 条 この法人は、 <u>特定非営利活動法人米子ボート協会</u> という。
(目的)	(目的)
第 3 条 この法人は、鳥取県米子市を中心とした地域住民に対して、 <u>ローイング</u> 及び <u>ローイング</u> 競技の普及・技能向上に関する事業を行い、健全な心身の発達を図るとともに、 <u>ローイング</u> 競技の発展に寄与することを目的とする。	第 3 条 この法人は、鳥取県米子市を中心とした地域住民に対して、 <u>ボート</u> 及び <u>ボート</u> 競技の普及・技能向上に関する事業を行い、健全な心身の発達を図るとともに、 <u>ボート</u> 競技の発展に寄与することを目的とする。
(略)	(略)

<p>(事業)</p> <p>第5条 この法人は、第3条の目的を達成するため、次の事業を行う。</p> <p>(1) 特定非営利活動に係る事業</p> <p>ア <u>ローイング</u>の普及啓発及びボランティアの育成に関する事業</p> <p>(略)</p> <p>ウ <u>ローイング大会</u>、<u>ローイング教室</u>等の主催及び運営、又はその受託に関する事業</p> <p>(略)</p> <p>オ 鳥取県<u>ローイング協会</u>への加盟及び協力</p> <p>カ <u>ローイング用具</u>の購入販売事業</p>	<p>(事業)</p> <p>第5条 この法人は、第3条の目的を達成するため、次の事業を行う。</p> <p>(1) 特定非営利活動に係る事業</p> <p>ア <u>ボート</u>の普及啓発及びボランティアの育成に関する事業</p> <p>(略)</p> <p>ウ <u>ボート大会</u>、<u>ボート教室</u>等の主催及び運営、又はその受託に関する事業</p> <p>(略)</p> <p>オ 鳥取県<u>ボート協会</u>への加盟及び協力</p> <p>カ <u>ボート用具</u>の購入販売事業</p>
---	---

<p>以下略</p> <p>この定款は、2023年4月1日から施行する。</p>	
--	--

3 変更理由 公益社団法人日本ボート協会が、2023年1月1日から公益社団法人日本ローイング協会に名称変更を行い、競技名もこれまでの「ボート」から「ローイング」に変更した。

また、鳥取県ボート協会も2023年4月1日から鳥取県ローイング協会に名称変更する予定である。

鳥取県で来年開催されるねんりんピックで使用する競技名を「ローイング」とする必要があることから、新年度以降当協会の名称を変更することとするもの。

4 変更年月日 2023年4月1日